

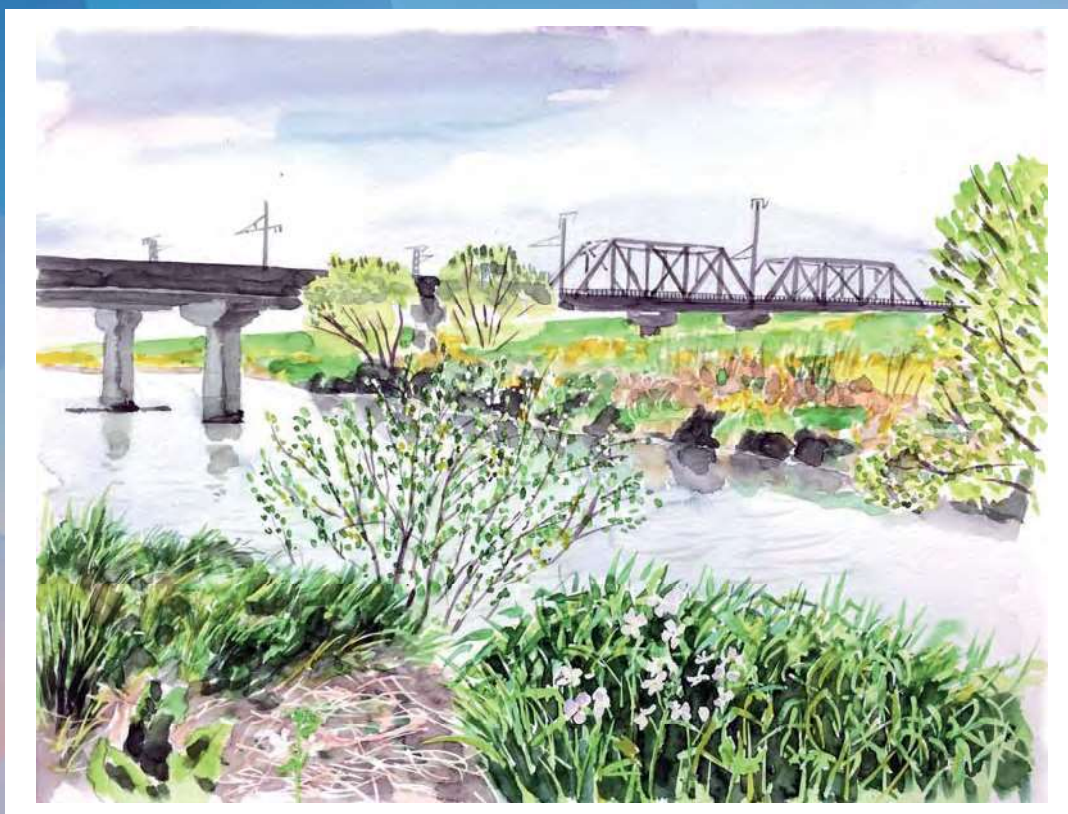
2017 - 2018 年度 国際ロータリー第 2740 地区

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2740 ガバナー月信



ロータリー：変化をもたらす
～ ROTARY : MAKING A DIFFERENCE ～



服部大次郎 「嘉瀬川早春」

Rotary



Vol.10 | April
2018

4

2017-2018 年度ガバナー 駒井英基

佐賀城下まち歩き



大隈重信生家(写真・文 / 富田 紘次)

大隈重信生家

2度の内閣総理大臣をつとめ、早稲田大学の創立者としても有名な大隈重信。佐賀城下には天保9年(1838)に大隈が生まれ育った家も現存している。のちに佐賀藩は大隈の提案をうけ、長崎に英学校「致遠館」を創設した。佐賀では明治維新150年を機に「肥前さが幕末維新博覧会」が来年1月14日まで開かれている。

もくじ

CONTENTS

■ ガバナー挨拶	2
■ ガバナー補佐リレー随想	3
■ 第9・第10グループIMのご報告	4
■ 2017学年度米山記念奨学生の「修了式・歓送会」報告	5
■ コーディネーターNEWS	7
■ 文庫通信	8
■ 新会員紹介	9
■ 寄付者紹介、逝去会員	10
■ 会員数・出席報告	11
■ トロント国際大会「2740地区ナイト」のご案内	12

ガバナー挨拶

国際ロータリー第2740地区
2017-2018年度 ガバナー

駒井 英基



早いもので4月となりました。4月といえば、桜が咲き誇り、新入学、新入社員の皆さんが、町を闊歩する季節です。当方が住んでいる佐賀市内にも佐賀城や神野公園といった桜の名所があり、毎年多くの見物客でにぎわいます。佐賀県&長崎県共にほぼ同時に桜が満開となるこの季節は、日本の誇りとすべき美しい光景です。

今年度のガバナー事務所での仕事も1か所のIMを除いて、ほぼ終了しております。残すは、ローターアクトの年次大会とライラくらいでしょうか。これも担当委員会の方が一生懸命準備していただいていると報告を受けております。これらも踏まえて、無事次年度に引継ぎを行えるように準備を行っております。

地区大会の記念事業も3月1日に無事、地元佐賀市の佐野常民記念館に、デジタルサイネージを寄贈することができまして、今までの如く明治期の産業遺産としての優れた価値がありながら、遺跡であるため埋め戻された三重津海軍所跡が場所名にひっかけて「見えずの世界遺産」という悪いイメージを脱却することができそうです。

また、福田エレクトによる次年度の動きも会長エレクト研修セミナーが終了し、いよいよ今月15日の地区研修・協議会にて具体化されます。昨今のRIは、5大奉仕（人道的支援）の実践を強く薦めており、それに基づいた組織づくりに重点をおいているようです。しかし、時代の趨勢に従って、組織や奉仕の有り方が変わるのは、自然な事だと思います。しかし、どのような時代になろうとも、組織としての基本理念は変わることは有りえません。特にロータリーの基本理念である職業奉仕理念と、5大奉仕としての、実践すべき職業奉仕の考え方は異なります。そこを混同しないようにして理解し活動を進めて参りましょう。

さて、皆様方のクラブは、補助金申請などなさいましたか。会員増強されていますか。そして、活動も積極的ですか。このところ地区HPにて報告された奉仕事例も随分と増えていて、力強く感じております。今年度の地区活動方針である「地域社会に変革を」の下に益々努力してまいりましょう。

みんなでロータリーの存在意義を地域社会に認知されるように努力していきましょう。

ガバナー補佐リレー随想

第9グループ ガバナー補佐

中村 重敏

(長崎RC)



2018年の3月にも成ろうとしてガバナー補佐の大役も後、4ヶ月残す所となりました。一昨年より、ガバナー補佐の大役をお引き受けしてから先輩方の温かい御指導もありましたが、能力と時間的に全うできるのか不安でありました。しかし駒井ガバナーの強力なリーダーシップと行動力そして的確な御指導のおかげで自信を持って担当の各クラブに伺うことができました。わたくしも

も当年戌年の年男で健康に留意しながら、マイペースで皆様にご迷惑をかけぬ様、後3ヶ月頑張ろうとおもいます。

2740地区第9グループは長崎市と五島市にまたがっております。その為、五島市の福江RCと福江中央RCを何度か訪問することができましたが、交通手段が船か飛行機なのですが天候に左右される事が多いのと、研修会や大会出席では必ず、宿泊が必要であることを今さらながら実感し、福江の会員の皆様の御苦勞を知りました。冬の嵐や夏の台風などの時期は特に心配です。ですがおかげさまで何度か訪問させて頂き、熱烈な歓迎を頂き、時間あるかぎり、島のいたる所を巡るのが楽しみです。これも役得であろうとクラブ訪問が毎回楽しみです。

次年度は福江中央RCからガバナー補佐が出られます。担当地区の先輩としてできる限りお手伝いができるようまだまだ勉強しなければと思うこの頃です。

これまで駒井ガバナーのクラブ訪問での懇切丁寧な御説明の効果あり新しいCLPへの理解も進み、ほとんどのクラブで組織改定、又は来年度に発足する体制になっているのうれしい限りです。

今までは自分のクラブ内でのおつきあいが多かったのですが、クラブ訪問でいろんな方と知遇を得て、仕事やゴルフ、又飲む席でも多くの方とお会いでき、人脈が広がりました。ロータリーの和(輪)を広げて、今年のガバナーの言われる“公共イメージの向上”にも協力しあつて、やれる事があるのではと考えめぐらしているこの頃です。IMも終わり又、各クラブに御挨拶にまいりますのでどうぞよろしくお願いいたします。

第9・第10グループIMのご報告

長崎みなとRC会長 松尾 龍彦

国際ロータリー第2740地区、第9・第10グループ、インターシティミーティングを2月11日(日)「笑って元気!」というテーマのもと、長崎みなとRCをホストとし、約350名の会員の方々に参加いただき、平安閣サンプリエールにて開催いたしました。

来賓として、第2740地区駒井ガバナー、岩永パストガバナー、福田ガバナーエレクト、千葉ガバナーノミニ、高木地区委員長、笠地区幹事にご出席をいただきました。

山口ガバナー補佐の開会のあいさつに始まり、第一部では、「変化していくロータリーへの対応」というテーマで、岩永パストガバナー、福田ガバナーエレクト、千葉ガバナーノミニによるパネルディスカッションが行われました。CLP導入の意義、ロータリークラブの活性化や柔軟性について、参加者からの意見も含め、様々な考え方や現状の問題点について活発な意見交換や提言が交わされ、今後のクラブ運営に大変参考になる内容になったことと思います。

第二部の特別講演では、佐伯市宇目鷹鳥屋神社宮司の矢野大和様を講師にお迎えし「笑って元気～日本人の底力～」という演題で、日常の話題の中にある日本人としての思い、子育てや教育、これからの高齢者社会のあり方や、家族の絆・親子の絆・地域の絆等について、ユーモアを交えた楽しい話しをしていただき、会場は、たくさんの笑いに包まれました。

また、今回の講演の内容を本にして、長崎市内の小中学校へ寄贈する事に致しました。この活動がロータリークラブの公共イメージの向上、地域への絆作りに少しでも貢献できればと願っております。

懇親会では、ハミングバーズや三味線ユニットによる、歌や演奏を聞きながら、和気あいあいのうちに進み、恒例の手に手つないでを歌ってお開きになりました。

今回、長崎みなとRCでは、少人数のクラブではありますが、全員参加のもと一丸となって取り組まさせていただきました。このIMは、参加いただいたロータリアンの皆さんにとって、大変有意義なものであったと自負しております。ご来賓の皆さま、全員登録で盛り上げていただいた第9・第10グループの各クラブロータリアンの皆さまに、心よりお礼を申し上げます。



国際ロータリー第2740地区 2017学年度米山記念奨学生の「修了式・歓送会」

米山記念奨学会地区委員長 **大家 和義** (小城RC)

国際ロータリー第2740地区の本年度の米山奨学生の「修了式・歓送会」は、2018年（平成30年）3月3日（土）に、ホテル、「グランデはがくれ」にて開催されました。全奨学生14名参加の内、11名が今年度修了し、就職・進学・帰国などの進路をとり、色々な世界へ羽ばたいて行きます。

地区委員長として一年間、奨学生＋カウンセラーの皆さんのバックアップと、充分にお世話出来たのか、お世話に成ったのか解りませんが、楽しくお供をさせていただきました。ガバナーが提唱されました、「地域社会にも変革を！」のテーマのもと、世界と日本・2740地区の地域の持続的発展と平和に向けて、修了して行く米山奨学生にロータリアンの思いを一つでも、プレゼント出来ていれば幸いかと思って送り出します。

当日は、午後2:00に米山奨学生と一緒に集合し、会場の設営と受付・席順名札の準備等、最後の共同作業をし、「修了式」を迎えました。

午後3:30分より、本村委員の司会・進行のもと、永田委員の開式の辞にて始まり、国歌・ロータリーソング「奉仕の理想」を斉唱し、本日の出席者の紹介を、芦塚委員が行い、今回は米山奨学生中国のラ コウ君の奥（ウ トウトウ）さんと、ド ゴック ラムニーさんの家族（シュウ セイ）の二人が参加してくれました。

パストガバナー高城米山奨学会評議員よりのお祝いの言葉に続いて、奨学生へ修了証の贈呈を行って頂き、一人一人に激励の言葉を掛けて頂きました。又、カウンセラーへの感謝状の贈呈を、増本次年度地区幹事をお願い致し、お礼の言葉を掛けて頂きました。

次に、大家地区委員長より挨拶があり、「修了式」を無事に迎えることが出来たお礼を全ての方々に申し上げ、続いて2740地区の学友会ド ビツ ゴック会長より、学友会の活動・入会説明があり、修了して世界に羽ばたいてから付き合いが始まることを伝えられました。最後に、全員で記念写真を撮影し、「修了式」を終えました。

続いて、第二部の「歓送会」を本多委員の司会により始め、牧地区委員の挨拶・乾杯の発声により歓談を開始しました。暫らくしてから、奨学生とカウンセラーの二人での最後の共同作業、一年・二年間の思い出のスピーチを壇上にて発表して頂き、感謝、笑い、涙有りの思い出を披露して頂きました。最後に、思い出のDVDを見て、感動を思い出しました。

纏めとして、贈る言葉を増本次年度地区幹事をお願いし、閉式の辞を山口委員にて行い、無事に修了し、旅立つ米山奨学生11名のこれからの世界が楽しみです。

以 上



Rotary

Zones 1 & 2 & 3



コーディネーター 2018年3月号

NEWS

発行: Zones 1 & 2 & 3
ロータリーコーディネーター
ロータリー公共イメージコーディネーター
第2ゾーン担当

■国際協議会(1月14日~20日)が終了しました。“BE THE INSPIRATION/インスピレーションになるう”という次年度会長テーマが発表されました。

“ロータリアンたる者は行動して周りの人と共に世の中に好ましい変化をもたらしつてゆこうよ。そして何よりも自分も変わるうよ”と訴えられました。ロータリーの世界は次年度へ向かって準備を始めましたが、現在私たちは当該年度の仕上げの期間を迎えましたが、成果はいかがでしょうか？5日間の理事会が開かれました。特記すべきことは、会員増強プログラムのフリートキキングでしょうか？皆様にお見せしたくなるほどの熱のこもったものでした。会員のカテゴリー、資格案件、ゾーン地域別組織などが語られ、各理事がこの会員増強に必死な努力をされていることが伝わってきました。あの柔軟性あるクラブ運営を応用した新たなクラブの創立の評価はまだ途上です。むしろロータリーアクターをロータリーに迎える工夫を強化するようです。また、クラブに二つの数字(プロジェクトに費やしたお金とボランティア期間)を明示するよう求められています。奉仕活動(お金×期間)で可視化しようとする試みは少なくとも日本ではロータリー運動のマイナス要因となると考えます。これも国によって温度差がありますので一筋縄ではいかないでしょう。

国際ロータリー 理事 斎藤直美

■「ロータリー・ボイス」ということ

近年、RIは「ロータリー・ボイス」ということを言っている。しかし、いまだロータリアンに浸透しているとは言いがたい。このボイスにはエッセンス・ステイトメントという注釈がうたれている。ロータリーの魅力をこのボイスを使って分かりやすくストーリーで語ろう、というものである。このボイスは「賢明さ」「思いやり」「粘り強さ」「行動を促す力」の4つである。ロータリーの広報・公共イメージアップを図るとき、このボイスの活用は有効である。

「賢明さ」は、博識・洞察力・自信を想起させる。世界122万人からなる経営者・専門職のネットワークは多面的なものの見方かつ問題解決を可能にする。また100年を超える歴史と伝統は組織としての知恵をもっている。

「思いやり」は「超我の奉仕」に象徴されるロータリーの社会奉仕・国際奉仕(6つの重点分野)などの「他人を思いやり、他人のために尽くす」活動がある。このボイスは相手に誠実さ、親身といったことを印象づける。

「粘り強さ」は、ときに諦観的な見方がされるポリオの撲滅に1985年以来30年を超えて取り組んでいる。またインターアクト・ロータリーアクト・青少年交換など、青少年の育成を半世紀に渡り粘り強く推進していることも特筆される。ポリオの現在の常在国はアフガニスタンとパキスタンの3国のみであり発症数も激減し、もう少しのところまできている。長年にわたるロータリーの貢献は大きく、ロータリーを語るとき相手に明確な目標意識や勇気をイメージさせる。

「行動を促す力」は、ロータリーの理念を表す「2つの標語」、「ロータリーの目的」、「4つのテスト」など、私たちが奉仕活動へと鼓舞する理念・哲学がある。現在、「マイ・ロータリー」には情報資源が満載されている。この活用こそクラブの活性化、ロータリーの「公共イメージと認知度の向上」に求められているものである。クラブのボイス、自らの職業上のボイスを創ることも良いのではなかろうか。

第2ゾーン ロータリー公共イメージコーディネーター 柳生好春

新ゾーン編成

ZONE1:Section A:Japan(northern): 2500,2510,2520,2530,2540,2550,2560,2800,2830
Section B:Bangladesh,Indonesia,Pakistan: 3271,3272,3281,3282,3410,3420

ZONE2:Guam,Japan(central),Micronesia,Northern Marianas,Palau:2570,2580,2590,2600,2610,2620,2750,2760,2770,2780,2790,2820,2840

ZONE3:Japan(southern):2630,2640,2650,2660,2670,2680,2690,2700,2710,2720,2730,2740

■お知らせ

この度、ロータリーコーディネーター補佐であった柳生好春バスタガバナー(D2610野々市)が、イアン・ライズリー会長の任命によるロータリー公共イメージコーディネーターに就任いたしました。RPICとしての役割は即時開始となります。

前RPICの故・渡辺治夫様は公共イメージの取り組みを通じて会員増強にも貢献され、RPICの模範となる多大な貢献をされました。

■ゾーン再編と増強目標

8年に一度のゾーンの再編が発表され1年がたちました。日本は3ゾーンから2.5ゾーンになります(2019年中に移行予定)。簡単に言うと1ゾーンを35,000人にする再編です。第1ゾーンにセクションAとBが新設され、Aには分割された旧第1ゾーンの地区、Bはバングラデシュ・インドネシア・パキスタンで構成されます。第2ゾーンに旧第1ゾーンの関東圏のほとんどの地区が入り、第3ゾーンに2630地区が加わることになります。

1月31日現在、第1ゾーン28,731人、第2ゾーン28,157人、第3ゾーン32,976人で、合計89,864人です。次回のゾーン見直しは2024年の予定ですが、その2年前の2022年までに3ゾーン奪還の目安となる105,000人を再び突破させようとの目標を定めています。

単純に計算すると、これから毎年3.5%ずつ増強できれば、5年で106,730人になります。この間クラブ数の増減などさまざまな事象が起こると予想されますが、クラブも地区もゾーンもこの「年間3.5%増強」を目標に掲げ、次回ゾーンの再編の際には3ゾーンの奪還を果たしましょう。例えば、現在40人のクラブは2022年には48人にするということになります。とてつもなく難しいことはありません。問題は5年間、クラブや地区が増強のモチベーションを維持することができるのかにかかっています。つまりガバナー、GE、GN、GNDがしっかり引き継いで強靱なリーダーシップで進めていかなければなりません。

更に付け加えると、特に大都市圏ほどロータリアン比率が低いというのが現実です。人口1万人当たりのロータリアン数7.03人(国内平均値)を下回っている県・地区におかれましては、合わせて特段の増強の推進をお願い致します。

第2ゾーン ロータリーコーディネーター補佐 野口 英一

文庫通信 (366号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万4千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご利用願います。

以下資料のご紹介を致します。

文庫資料から

- ◎「ロータリーの夢と哲学～21世紀のロータリー～」 久野 薫 2018 19p
(D.2680西播第二グループIM記念誌)
- ◎「人類の繁栄とロータリー運動」 中村尚義 2018 4p
(D.2680西播第二グループIM記念誌)
- ◎「変えてはならないロータリーの基本理念 溢れている情報を整理して理解しましょう」
松田泰長 2018 1p (D.2790月信)
- ◎「RLI参加者テキスト (2015-2018年度版)」 RLI日本支部；翻訳・監修 2016 197p
- ◎「地区リーダーチームの手引き ガバナー補佐・地区委員会委員長研修セミナーテキスト」
服部芳樹 D.2630 2018 68p
- ◎「震災を記憶にとどめ後世に伝える 復興支援・5年のあゆみ」
いわき平中央R.C. 2016 62p
- ◎「東日本大震災支援報告書」 D.2530 2016 130p
- ◎「8・20広島市豪雨土砂災害復興支援報告書」 D.2710 2015 76p
- ◎「災害支援プロジェクト報告書」 D.2660 2012 142p
- ◎「体験『阪神・淡路大震災』」 西宮夙川R.C. 1997 70p

〔上記申込先：ロータリー文庫〕

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階
TEL (03) 3433-6456・FAX (03) 3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>
開館＝午前10時～午後5時 休館＝土・日・祝祭日

新会員紹介

私たちの新しい仲間になりました方々をご紹介します。

1 月入会

佐賀RC



錦織信貴 君

浄土真宗本願寺派正教寺
住職

佐賀RC



堀内奈穂子 君

大和証券(株)佐賀支店
支店長

武雄RC



副島昭弘 君

(株)副島保険企画
社主

佐世保RC



谷川辰巳 君

(株)イーグル警備保障
代表取締役社長

平戸RC



小中尾和彦 君

九州電力(株)平戸営業所
所長

佐世保西RC



松本詩穂 君

(有)セルフサポート
専務取締役

佐世保南RC



土山圭一 君

ソニー生命保険(株)
課長代理

佐世保中央RC



倉科聡一郎 君

司法書士 くらしな事務所
代表

佐世保東南RC



柏木賢一郎 君

小嶋産業(株)
代表取締役

佐世保東南RC



森 隆弘 君

(株)森建設
代表取締役

島原RC



中川寿幸 君

九州電力(株)島原営業所
所長

大村北RC



近藤芳史 君

九州電力(株)大村営業所
所長

福江RC



田中博徳 君

九州電力(株)五島営業所
所長

長崎西RC



山田孝二 君

(有)総合保障センター
代表取締役

長崎みなとRC



矢ヶ部 健 君

(有)茶蔵 源氏園
専務取締役

寄付者紹介

ロータリー財団・米山記念奨学会からの認証者リストに基づき寄付者をご紹介します。ご厚意に深く感謝申し上げます。

■ ロータリー財団

種 類	氏 名	ク ラ ブ 名
メジャードナー	岩永 信昭	長 崎 北 東
マルチプル・ ポール・ハリス・フェロー	田中 達也	長 崎 中 央
ポール・ハリス・フェロー	井手 浩利	佐 賀 大 和
	宮本 朗	大 村
	田原 範隆	大 村
	梅澤 成朗	大 村
	大塚 真一	大 村
	山崎 進	大 村
	西 貴史	大 村
	小佐々佳生	大 村
	富永 五郎	大 村
	西原 克美	大 村
	佐藤 和也	大 村
	齊藤 謙	大 村
	内川 浩毅	大 村
	山田昌登嗣	大 村
	小又 三正	大 村
	本川 博崇	大 村

■ 米山記念奨学会

種 類	氏 名	ク ラ ブ 名
マルチプル	志田原 哲	唐 津
	赤木 行秀	北 松 浦
	太田 晴康	松 浦
	為永 伸夫	大 村 東
功労者	佐々木祥一	福 江 中 央
	森 誠	島 原 南

逝去会員

謹んでご冥福を
お祈り申し上げます



福江中央RC
郡家 信晴 君
(享年67歳)

2018年1月 会員数・出席報告

グループ	クラブ名	例会数	平均出席率	会員数				当該月				累計
				7月1日	うち女性	当月末	うち女性	新入	退会	増減		
第1グループ	佐賀	3	80.1	73	2	74	3	2	0	2	1	
	小城	4	65.6	27	2	29	2	0	1	-1	2	
	牛津	3	72.7	32	0	31	0	0	0	0	-1	
	多久	3	81.5	37	4	38	4	0	0	0	1	
	佐賀大和	4	74.1	26	5	28	6	0	0	0	2	
	小計		74.8	195	13	200	15	2	1	1	5	
第2グループ	佐賀西	3	66.7	39	2	42	2	0	0	0	3	
	佐賀北	4	67.4	43	2	44	1	0	1	-1	1	
	佐賀南	4	80.4	41	3	41	3	0	1	-1	0	
	神埼	4	70.6	41	4	40	4	0	0	0	-1	
	佐賀空港	3	86.4	16	1	17	1	0	0	0	1	
小計		74.3	180	12	184	11	0	2	-2	4		
第3グループ	有田	4	75.8	31	0	32	0	0	0	0	1	
	武雄	3	94.2	56	4	57	4	1	0	1	1	
	鹿島	4	90.2	33	4	33	4	0	0	0	0	
	嬉野	3	74.9	28	2	28	2	0	0	0	0	
	大町	3	73.3	16	0	14	0	0	1	-1	-2	
	白石	4	70.0	5	0	5	0	0	0	0	0	
	太良	4	100.0	10	0	10	0	0	0	0	0	
小計		82.6	179	10	179	10	1	1	0	0		
第4グループ	唐津	4	89.2	57	0	59	0	0	0	0	2	
	伊万里	5	92.7	28	0	30	0	0	0	0	2	
	唐津東	3	88.3	51	0	53	0	0	0	0	2	
	唐津西	4	88.8	31	0	33	0	0	0	0	2	
	伊万里西	3	98.1	44	0	44	0	0	0	0	0	
	唐津中央	3	88.5	38	4	37	3	0	0	0	-1	
	小計		90.9	249	4	256	3	0	0	0	7	
第5グループ	佐世保	4	100.0	79	0	80	0	1	0	1	1	
	平戸	3	69.2	34	2	33	2	1	0	1	-1	
	佐世保西	4	90.1	24	2	27	3	1	0	1	3	
	北松浦	4	94.5	26	0	27	0	0	0	0	1	
	松浦	3	91.8	28	1	30	1	0	0	0	2	
	小計		89.1	191	5	197	6	3	0	3	6	

グループ	クラブ名	例会数	平均出席率	会員数				当該月				累計
				7月1日	うち女性	当月末	うち女性	新入	退会	増減		
第6グループ	佐世保南	4	100.0	74	0	75	0	1	1	0	1	
	佐世保東	3	89.4	21	0	22	0	0	0	0	1	
	佐世保北	3	100.0	42	1	43	1	0	0	0	1	
	佐世保中央	3	86.5	45	1	47	1	1	0	1	2	
	佐世保東南	4	61.4	28	0	34	0	2	0	2	6	
	HTB佐世保	4	75.6	23	3	23	3	0	0	0	0	
	小計		85.5	233	5	244	5	4	1	3	11	
第7グループ	大村	4	72.9	51	3	51	3	0	0	0	0	
	島原	4	76.0	26	2	27	2	1	0	1	1	
	雲仙	4	91.7	19	1	19	1	0	0	0	0	
	大村北	4	91.9	20	1	22	1	1	0	1	2	
	島原南	4	70.0	27	1	26	1	0	0	0	-1	
	大村東	3	79.8	43	4	43	3	0	0	0	0	
	小計		80.4	186	12	188	11	2	0	2	2	
第8グループ	諫早	3	77.1	73	0	75	0	0	0	0	2	
	諫早北	3	78.9	74	4	73	4	0	0	0	-1	
	諫早西	3	92.4	43	0	46	0	0	0	0	3	
	諫早多良見	4	78.1	32	0	32	0	0	0	0	0	
	諫早南	2	97.2	16	6	18	9	0	0	0	2	
	小計		84.8	238	10	244	13	0	0	0	6	
第9グループ	長崎	3	81.6	78	0	82	0	0	1	-1	4	
	福江	3	88.1	33	0	35	0	1	0	1	2	
	長崎北東	4	78.0	38	3	37	2	0	0	0	-1	
	福江中央	4	92.0	20	0	20	0	0	1	-1	0	
	長崎西	4	74.5	49	0	46	0	1	0	1	-3	
	長崎琴海	2	53.3	16	0	14	0	0	2	-2	-2	
	小計		77.9	234	3	234	2	2	4	-2	0	
第10グループ	長崎北	4	85.1	85	0	85	0	0	1	-1	0	
	長崎南	4	81.1	71	0	71	0	0	0	0	0	
	長崎東	3	73.8	43	2	44	2	0	0	0	1	
	長崎みなと	3	82.4	25	1	26	1	1	0	1	1	
	長崎中央	3	99.4	60	0	59	0	0	0	0	-1	
	長崎出島	3	79.0	59	8	62	12	0	0	0	3	
	小計		83.5	343	11	347	15	1	1	0	4	
57クラブ合計			82.5	2,228	85	2,273	91	15	10	5	45	

＊上記の表の新入・退会は当月中の数字で、累計は7月1日から2018年1月末までの増減です。

*上記の表の新入・退会は当月中の数字で、累計は
7月1日から2018年1月末までの増減です。



トロントを訪れている地区ロータリアンの皆様、奥様及びご家族の皆様と親交を深めるべく、「地区ナイト」にご参加いただきますようご案内申し上げます。

- ・日時 2018年6月24日 18時30分～20時30分（予定）
- ・場所 「Miku Toronto」（トロントで有名な日本食レストラン）
※プライベートルームを予約申込中
- ・会費 お一人10,000円（当日徴収させていただきます。）
- ・申し込み ガバナー事務所へ、メール又はFAXにてご連絡ください。





服部大次郎 「佐賀城の桜」

作品介绍

〈表紙〉春が来た。

植物も動物も虫たちもみんなみんな春をよろこぶ。

森羅万象、すべての命が新しく生まれいずる。

音もなく、光となり匂いとなって天地を駆け回る。

〈裏表紙〉城跡の石垣に桜が映える。

一枚一枚の花びらが淡いピンクの光を放つ。

人の心を誘いながら、門出、吊い花吹雪。

“桜の樹の下には屍体が埋まっている”、とも云う。

国際ロータリー第 2740 地区 ガバナー事務所

〒840-0815 佐賀市天神2丁目 2-28 松尾天神ビル1103号室

TEL 0952-26-6868 FAX 0952-26-6844

HP <http://www.d2740.org/>

E-mail : ri2740sagapiece@orion.ocn.ne.jp